

委託事業実施内容報告書
平成27年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業
【地域日本語教育実践プログラム(B)】

実施内容報告書

受託団体名 株式会社アルーシャ

1. 事業名称

・都内在住勤務外国人が日常生活において必要な日本語、文化習慣・行政制度等を理解するための日本語教育

2. 事業の目的

日本に暮らす外国人は、日本の法律はじめ行政制度や文化、日本人の生活習慣が分からないため、災害発生や病気、交通事故などの緊急時の対応に困難をきたす方が多くいる。都内で生活する外国人の多くは、長年日本に暮らしていても、出身コミュニティとの関わりは強いが、日本語が十分理解できないことから、日本人と関わる機会を持てず、必要最低限の常識を理解出来ていない。こうした外国人に向けた日本語講習を提供することで、地域における日本語教育を推進し、これにより地域の外国人の生活の安定向上を図り、地域との共生を図る。

3. 事業内容の概要

・生活者の多様な場面(災害等の緊急時から日常生活においてまで)に対応した細分化された様々なプログラムを用意し、外国人の生活上の問題を払拭し、日本社会の一員として日本にとけ込めるような講習内容を提供する。
・地域住民と共生して生活できるよう、外国人が理解する必要のある事柄を教育プログラムに盛り込む。
・日本特有の商習慣、生活習慣等、外国人の理解が及ばない点や疑問を把握し、講習内容に盛り込む等、臨機応変且つ柔軟に教育プログラムを構築する。
・自費で日本語学校に通うことが困難な方、就学が難しい方にもキメ細かい指導体制にて学習を促す。
・インターネット上への公開、シンポジウムの開催等により、成果を講習に参加できない外国人や地域住民等関係者にも情報提供する。
・申請団体は、都内において外国人の自立・安定した生活を営むための支援活動を長年行っており、外国人の生活上の課題についての多くの情報を有しており、当事業を推進するのに有利な立場にある。

4. 事業の実施体制について

・※本事業を実施するための中核メンバー及び主な連携先を含めた体制を記載してください。本事業全体において、最も重視する日本語講習の内容を、参加生徒の1人1人に寄り添ったものとするために、テキストの選択や個別講習プログラム計画等を行い、指導者武末氏をリーダーとして、参加生徒に則した指導を他のボランティアの協力も得ながら行う。
参加生徒には、個別に日本語講習における目標を設定させ、日本語学習の理解力を深め、達成度を測定する等、日本語学習へのモチベーションと集中力を保つ仕組みを構築する(事業コーディネーターが主にサポートする)。

5. 運営委員会の開催について

【運営委員】

1	小門 謙	一般財団法人 港区国際交流協会
2	関口 幸一	国立大学法人 東京学芸大学
3	武末 美央	東京横浜独逸学園
4	内藤 真知子	公益財団法人 国際日本語普及協会
5	岩瀬 香奈子	株式会社アルーシャ

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題及び検討内容
1	平成27年5月11日(月) 11:00~13:00	2時間	株式会社アルーシャ	内藤真知子氏、小門謙様、関口幸一様、武末美央様、岩瀬香奈子	今年度の取組、事業全般について報告。昨年度以上に、日本語講習時間を増加させ、講習の充実を目指す等議論。併せて、地域住民(日本人)との共生や日本人の「外国人の日本語習得」への理解について等を検討
2	平成27年11月10日(火) 13:00~15:00	2時間	株式会社アルーシャ	内藤真知子氏、小門謙様、関口幸一様、武末美央、岩瀬香奈子	取組②の日本語講習について、講師と講習生(外国人)とのマッチングについて新たな課題が出てきたため、その点を中心に議論。既存の日本語専門学校のようなレベル別での講習が難しいため、講習内容について検討不可欠
3	平成28年3月10日(木) 15:00~17:00	2時間	株式会社アルーシャ	内藤真知子氏、小門謙様、武末美央様、岩瀬香奈子	全ての取組実施報告を元に、外国人の日本語習得、外国人との地域住民(日本人)との共生、また日本人の「外国人の日本語習得」への理解について等、今後についても検討

6. 取組についての報告

取組1:①関係機関等の連携・協力を推進する検討体制の整備

(1)体制整備に向けた取組の目標

地域の関係者が外国人への日本語教育の現状、目標、方法等の課題、対応策等について認識を共有し、地域の外国人の現状に則した日本語教育をより充実させ、地域住民と外国人の望ましい共生を図る。この取組を全国に発信し生活者のための日本語教育の普及を図る。

(2)取組内容

・外国人への多言語による日本語教育により、日本語習熟度を高め、地域住民と外国人が共生することを目指す。そのため、港区国際交流協会、早稲田大学、東京学芸大学をはじめ、都内大学またその学生、芝法人会に所属する企業等、港区区役所と連携し、外国人への日本語教育を推進浸透させるべく検討委員会を設置し、協力体制を構築する。具体的には、外国人が日本に暮らす際生じる、言語や文化によるトラブルの洗い出し、トラブルの回避方策(枠組み)を作り、また国籍問わず協力し合える関係作りを如何に築いていくか、方法論にまで及ぶ議論と実践をする検討体制設立を目指す。これを踏まえ、日本語教育のあり方等について情報交換、意識の共有を図り、日本語教育に反映させる。

(3)対象者

・地域関係者、日本語教育関係者、都内在住外国人

(4)参加者の総数 9 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

そのうちの日本語学習者数 _____ 人

【出身・国籍別内訳】

中国	人	インドネシア	人	・ガーナ人、1人 ・ ・
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	人	
ネパール	人	日本	8人	

(5) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 2 回)

(6) 活動の具体的内容

回数	開催日時	時間数	場所	参加者数	取組のテーマ	会議概要	指導者名	補助者名
1	平成27年6月30日 (火) 15:00~17:00	2時間	株式会社アルー シャ	9人	各関係機関等との連携 体制の整備について	外国人への日本語教育の充実を図り、日本語習熟度を高め、地域住民と外国人が共生することを目指す。そのための「連携」について、改めて知恵を集約させる。様々な機関、NPO、ボランティア団体との連携を目指す方法について検討。	岩瀬香奈子	岩瀬香奈子
2	平成28年3月10日 (木) 13:00~15:00	2時間	株式会社アルー シャ	5人	各関係機関等との連携 体制の整備について	今年度の報告。外国人、日本人双方へ意義のある「連携」を目指す方法の1つとして、学校(中高大)で外国人が講義を行う等の新たな取組を検討する等、「連携」の効果的な方法を今後も挑戦していく。	岩瀬香奈子	岩瀬香奈子

(7) 特徴的な活動風景(2～3回分)

活動例①

【第1回 27年6月30日】

議題: 連携委員紹介、事業概要説明、「関係機関等の連携・協力を推進する検討体制の整備」について議論、意見交換。

様々なアイデア・情報の交換を行った。これらを踏まえ、具体的な相談は個別に内容を詰めていくことに。外国人への日本語情報は既に豊富に整っていることもあるが、実際には「必要としている外国人」に情報が届いていないことが課題。日本人が外国人のことを思い作ってきた情報・資料を、如何に外国人に届けるか、情報へのアクセスを助ける外国人側に立った“コミュニケーション・リーダー”が必要とのご意見も。

写真を貼って



活動例②

【第2回28年3月10日】

議題: 今年度の報告、「関係機関等の連携・協力を推進する検討体制の整備」について意見交換。

連携体制について、関係機関・外国人等関わる人全てにとって良い方法について意見情報交換。また、外国人に対する日本語講習の重要性は当然として、日本人側の外国人への理解(協力)が不可欠である。例えば、震災のときは日本語が殆どできない外国人が日本人に親切にしてもらい助けられたという話が幾つもある。常日頃から、このような言語を超えた助け合う姿勢(コミュニケーション)を如何にして作れるか、日本人側の意識の変化(外国人との共生についての理解)を促進するような取組を、日本語講習と併せて考えられると良い。これこそが目指すべき「連携」の形なのではという議論。

最終回の写真は撮り忘れました。

(8) 目標の達成状況・成果

地域の関係者が外国人への日本語教育の現状、目標、方法等の課題、対応策等について、一定の認識共有は図れたと思われる。各関係機関が情報交換を密に行い、連携を深めていること(進行形の状況)は大きな前進と言える。相互にPRし合い、日本語教育の必要性や普及を広く知らしめたことは成果だ。地域の外国人の現状に則した日本語教育をより充実させ、地域住民と外国人の望ましい共生を図り、今後も、この取組を全国に発信し生活者のための日本語教育の普及を図っていきたい。

(9) 今後の改善点について

昨年度に続き、当取組に着手し、手探りの点から少しずつ目指すべき方向性が見えてきたため、幅広く様々な機関(学校、NPO、ボランティア団体等)と密な情報交換を行い、「連携」を発展させていきたい。日本人同士で侃々諤々議論しているのではなく、外国人も積極的に関わるような「連携」の形を目指す。

取組2:②多様な機関等との連携・協力に基づく日本語学習機会の拡充

(1)体制整備に向けた取組の目標

・日本語学習を通じ、外国人が日本で暮らすことにおける様々なトラブルを未然に回避し、生活に支障なく、より生き生きと暮らし、地域住民との共生を実現する。

(2)取組内容

・地域の外国人が日本で暮らす中で、これまで遭遇したトラブル、疑問等を元に、より役立つ実践的な講習会を開催する。
具体的には、災害時、病気のと看、事故や事件に遭った際、市町村役所とのやり取り(郵送物の意味解説)、健康保険と一般の保険について、生活習慣(例えば、時間厳守、ゴミ出し、騒音問題、銭湯利用方法)等の多岐に渡るテーマについて日本語講習を行う。

(3)対象者

・都内在住在勤外国人のうち、日本語また日本文化を充分に理解できていない外国人で、自費で日本語学校に通うことが困難な経済状況である者

(4)参加者の総数 14 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

そのうちの日本語学習者数 14 人

【出身・国籍別内訳】

中国	2人	インドネシア	人	・ミャンマー 2人、カメルーン 1人、ギニア 1人、エ ピオピア 1人、カザフスタン 2人、フランス 1人、コ トジボワール 1人、ドイツ 1人
韓国	人	タイ	人	
ブラジル	人	ペルー	1人	
ベトナム	人	フィリピン	1人	
ネパール	人	日本	人	

(5) 開催時間数(回数) 1.5 時間 (全 72 回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開催日時	時間数	場所	参加者数	取組のテーマ	授業概要	指導者名	補助者名
1	平成27年5月12日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別 & 自治体のお知らせ&役所の手紙」	緒方由希子	岩瀬香奈子
2	平成27年5月14日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	武末美央	岩瀬香奈子
3	平成27年5月19日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	緒方由希子	岩瀬香奈子
4	平成27年5月21日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	緒方由希子	岩瀬香奈子
5	平成27年5月26日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	緒方由希子	岩瀬香奈子
6	平成27年5月28日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	武末美央	岩瀬香奈子
7	平成27年6月2日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	緒方由希子	岩瀬香奈子
8	平成27年6月4日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	武末美央	岩瀬香奈子

9	平成27年6月9日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別& 自治体のお知らせ&役所の手紙」	緒方由希子	岩瀬香奈子
10	平成27年6月11日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	武末美央	岩瀬香奈子
11	平成27年6月16日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	緒方由希子	岩瀬香奈子
12	平成27年6月18日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	武末美央	岩瀬香奈子
13	平成27年6月23日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	緒方由希子	岩瀬香奈子
14	平成27年6月25日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	武末美央	岩瀬香奈子
15	平成27年6月30日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	緒方由希子	岩瀬香奈子
16	平成27年7月2日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	武末美央	岩瀬香奈子
17	平成27年7月7日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別& 自治体のお知らせ&役所の手紙」	緒方由希子	岩瀬香奈子
18	平成27年7月9日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	武末美央	岩瀬香奈子
19	平成27年7月14日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	緒方由希子	岩瀬香奈子
20	平成27年7月16日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	武末美央	岩瀬香奈子
21	平成27年7月21日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	緒方由希子	岩瀬香奈子
22	平成27年7月23日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	武末美央	岩瀬香奈子、平井美 沙
23	平成27年7月28日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	緒方由希子	岩瀬香奈子
24	平成27年7月30日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	武末美央	岩瀬香奈子、平井美 沙
25	平成27年8月4日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別& 自治体のお知らせ&役所の手紙」	緒方由希子	岩瀬香奈子

26	平成27年8月6日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	緒方由希子	岩瀬香奈子
27	平成27年8月11日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	緒方由希子	岩瀬香奈子
28	平成27年8月13日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	緒方由希子	岩瀬香奈子
29	平成27年8月18日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	緒方由希子	岩瀬香奈子
30	平成27年8月20日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	緒方由希子	岩瀬香奈子
31	平成27年8月25日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	緒方由希子	岩瀬香奈子
32	平成27年8月27日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	緒方由希子	岩瀬香奈子
33	平成27年9月1日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別 自治体のお知らせ&役所の手紙」	緒方由希子	岩瀬香奈子
34	平成27年9月3日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
35	平成27年9月8日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	緒方由希子	岩瀬香奈子
36	平成27年9月10日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
37	平成27年9月15日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	緒方由希子	岩瀬香奈子
38	平成27年9月17日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
39	平成27年9月24日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
40	平成27年9月29日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	緒方由希子	岩瀬香奈子
41	平成27年10月1日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別 自治体のお知らせ&役所の手紙」	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙

42	平成27年10月6日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	緒方由希子	岩瀬香奈子
43	平成27年10月8日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
44	平成27年10月13日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	緒方由希子	岩瀬香奈子
45	平成27年10月15日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
46	平成27年10月20日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	緒方由希子	岩瀬香奈子
47	平成27年10月22日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
48	平成27年10月27日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	緒方由希子	岩瀬香奈子
49	平成27年10月29日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別& 自治体のお知らせ&役所の手紙」	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
50	平成27年11月5日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	6人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
51	平成27年11月10日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受 ける	日本語講習③「病院にかかる時:問診 票の書き方他」	緒方由希子	岩瀬香奈子
52	平成27年11月12日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪 雨等災害・防災について」	緒方由希子	岩瀬香奈子
53	平成27年11月17日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってし まったら&交通標識」	青柳久美	岩瀬香奈子
54	平成27年11月19日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対 応」	緒方由希子	岩瀬香奈子
55	平成27年11月24日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	青柳久美	岩瀬香奈子
56	平成27年11月26日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	武末美央	岩瀬香奈 子、平井美 沙
57	平成27年12月1日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別& 自治体のお知らせ&役所の手紙」	青柳久美	岩瀬香奈子
58	平成27年12月3日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を 整える	日本語講習②不動産会社について	緒方由希子	岩瀬香奈子

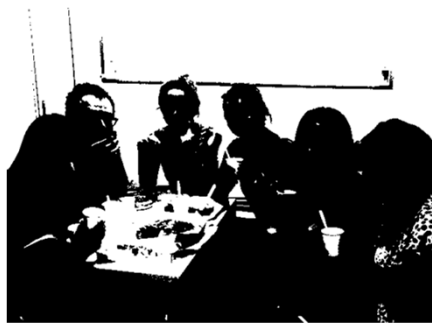
59	平成27年12月8日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受ける	日本語講習③「病院にかかる時：問診票の書き方他」	青柳久美	岩瀬香奈子
60	平成27年12月17日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」	緒方由希子	岩瀬香奈子
61	平成28年1月12日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってしまったら&交通標識」	青柳久美	岩瀬香奈子
62	平成28年1月14日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対応」	緒方由希子	岩瀬香奈子
63	平成28年1月19日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	青柳久美	岩瀬香奈子
64	平成28年1月21日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	武末美央	岩瀬香奈子、平井美沙
65	平成28年1月26日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	① 生活する	日本語講習①「ゴミの出し方&分別&自治体のお知らせ&役所の手紙」	青柳久美	岩瀬香奈子
66	平成28年1月28日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	② 住居探し&住環境を整える	日本語講習②不動産会社について	緒方由希子	岩瀬香奈子
67	平成28年2月2日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	③ 医療機関で治療を受ける	日本語講習③「病院にかかる時：問診票の書き方他」	青柳久美	岩瀬香奈子
68	平成28年2月4日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	④ 薬を利用する	日本語講習④「地震・火事・ゲリラ豪雨等災害・防災について」	武末美央	岩瀬香奈子、平井美沙
69	平成28年2月9日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑤ 防災について	日本語講習⑤「交通事故に遭ってしまったら&交通標識」	青柳久美	岩瀬香奈子
70	平成28年2月16日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑥ 事故に備え対応する	日本語講習⑥「事故にあったときの対応」	緒方由希子	岩瀬香奈子
71	平成28年2月18日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	7人	⑦ 仕事を探し得る	日本語講習⑦ 仕事を探し得る	青柳久美	岩瀬香奈子
72	平成28年2月25日 11:00~12:30	1.5時間	株式会社アルー シャ	5人	⑧ 日本文化を知る	日本語講習⑧ 日本文化を知る	緒方由希子	岩瀬香奈子

活動例①

【第1回 27年5月12日】

昨年度に弊社の日本語講習を受講していた外国人たちが、初日を楽しみに待っていてくれ、講習再開と仲間との再会を喜びながらの和気藹々とした講習となった。

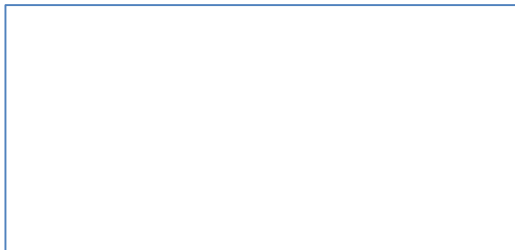
講習を撮影した写真は、複数の難民が映っているため、最もリスクの低いと思われるこちらの写真1枚を既に加加工した状態で提出いたします。



活動例②

【第72回 28年2月25日】

最終日でこれまでの総復習をしながら、学習者個別に日本語習得の目標への達成度も披露。体調を壊してしまった講習生もいたが、1年間ほぼ継続して参加した講習生、断続的にも昨年度から参加している講習生、皆の日本語レベルが確実に上達しているのが確認できた。



(8) 目標の達成状況・成果

昨年度から継続して参加している学習者においては、引き続き一定レベルの満足度を得られたことは良かった。日本語レベルも着実に上がっている点は成果と言える。断続的に通っている学習者においても、弊社の日本語講習の雰囲気が「ほっとできる場」と認識されていることも、日本に暮らす外国人にとっては精神的サポートになっているようで、良い点だと感じる。

更なる日本語レベルの向上を目指し、少し厳しく指導することも学習者によっては良いのかも知れないが、テストのようなものは導入しない方向の方が良さそうだと分かった。宿題は着手している形跡があり、学習への意欲が上がっていることが確認できた。

(9) 今後の改善点について

学習者の日本語レベルの違い、更には習得スピードの違い、学習意欲の相違が、講習運営において大きな課題となり露呈した。講師とのマッチング等コーディネートに時間を要したが、これも学習者にとって重要なこととの認識を新たにしました。

ミスマッチングにより、学習者の学習意欲が減退したり、「日本語が嫌い」ということにならないよう細心の注意を払い、進行する必要性を学んだ。今後は、講師には学習者の特徴を理解した上で、対応可能な技量、適性のある方を選出することが重要であり、講習前の確認や講習期間中においても、学習者のみならず、講師側とのコミュニケーションを怠らず、講習内容の充実を図りたい。同時に、日本語講師のネットワークを構築していきたい。

取組3:③取組の成果の発信

(1)体制整備に向けた取組の目標

地域住民が外国人の置かれている状況、立場、気持ちを理解し、また外国人の日本語教育を一層普及させるとともに、これに協力したくなるような催しを目指す。

(2)取組内容

・シンポジウムを開催し、日本語教育が外国人の生活向上に成果があったことを、地域住民や講習を受講できなかった外国人に発信する。
・日本語教育を受講した外国人自ら(代表者)がプレゼンテーションするプログラムを設け、直接的に成果を伝え、外国人への日本語教育の重要性を社会にアピールする。
・シンポジウムでは、①日本語教育専門家の講演、②日本語教育講習を受講した外国人による発表、③パネリスト(外国人、地域住民、日本語教育者)による講演とディスカッションを行い、それぞれの考えや状況を理解すると共に、より有益な将来的連携を参加者にも考えてもらう。
・講師に著名人/タレント等を招き、一般市民の関心と理解を深めるよう努める。

(3)対象者

港区等の地域住民と外国人、他

(4)参加者の総数 70 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

そのうちの日本語学習者数 10 人

【出身・国籍別内訳】

中国	3人	インドネシア	人	・ガーナ1人、ミャンマー1人 ・ ・
韓国	5人	タイ	人	
ブラジル	人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	人	
ネパール	人	日本	60人	

(5) 開催時間数(回数) 2 時間 (全 1 回)

(6) 活動の具体的内容

回数	開催日時	時間数	場所	参加者数	取組のテーマ	シンポジウム概要	司会進行役	備考欄
1	平成28年2月4日 (木) 18:30~20:30	2時間	光明寺	70人	「地域に暮らす外国人の日本語教育について」	開会あいさつ「外国人が日本語を習得する意義」 小門謙氏(港区国際交流協会事務局長)、 「日本語講習の意義、日本に暮らすこと」ニル・カンシン(日本語講習受講生)、 講演1「人権感覚豊かな社会実現をめざし〜心の国際化とは何か」 辺真一氏(コリア・レポート)、 講演2「日本語・文化を身につけて、日本で生きいく」 矢野デイビット(Enije代表/ミュージシャン) ※上記の講師4名には、御自身以外のセッションへも参加してもらい、他の登壇者・一般参加者と意見交換及び議論していただいた。	岩瀬香奈子	「30分 講演+1時間半 参加者と意見交換・交流」と入力)

(7) 特徴的な活動風景(2〜3回分)

活動例①

【第1回 28年2月4日】
日本で活躍しているコリア・レポートの辺真一様に「多様性について」、父親が日本人で母親がガーナ人の矢野デイビット様に「日本で自分らしく生き夢を叶える方法」をお話いただき、港区国際交流協会 事務局長/常務理事 小門謙様には、外国人が日本語を習得する意義をお話いただいた。定員を超える参加者で、大盛況となった。
コリア・レポート 編集長 辺真一氏のご講演:「人権感覚豊かな社会実現をめざし〜心の国際化とは何か」、Enije代表/ミュージシャン 矢野デイビット氏のご講演:「日本語・日本文化を身につけて、日本で生きていく」



(8) 目標の達成状況・成果

予想以上に多くの参加者にご参加いただき、問題を共有できたことは大きな成果と言える。タレント活動を行う外国人、認知度の高い著名人を講師に招くことにより、日本語指導に元々関心のある方のみならず、幅広い層を集客でき、「日本に暮らす外国人が、こういうことに困っていたんだ」等、“気づき”があったことは非常に良い収穫であった。特に、「多様性」の切り口から「共生」をテーマに講演いただき、外国人への偏見がなくなり、協力し合えるような草の根活動となれたようで一定の成果があったと言える。アンケートを実施したが、多くの方に回答していただき、また、ご満足いただき、全体として良かったと言える。

会場は、800年以上の歴史ある光明寺の本堂で、光明寺の情報誌にも掲載いただき、当事業が更に広く認知されることは喜ばしい成果である。

(9) 今後の改善点について

講演自体は素晴らしかったが、時間が限られたため質疑応答に十分な時間を割けなかった点は残念だった。また、参加者同士のコミュニケーションの場作り(終了後に交流できる時間を設ける等)も検討したい。

8. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的・目標

日本に暮らす外国人は、日本の法律はじめ行政制度や文化、日本人の生活習慣が分からないため、災害発生や病気、交通事故などの緊急時の対応に困難をきたす方が多くいる。都内で生活する外国人の多くは、長年日本に暮らしていても、出身コミュニティとの関わりは強いが、日本語が十分理解できないことから、日本人と関わる機会を持てず、必要最低限の常識を理解出来ていない。こうした外国人に向けた日本語講習を提供することで、地域における日本語教育を推進し、これにより地域の外国人の生活の安定向上を図り、地域との共生を図る。

(2) 目的・目標の達成状況

連携体制構築(取組①)について、目指すべき方向性が見え、少しずつ連携構築に動き出せた点は良かった。日本人のみが「がんばる」のではなく、外国人当事者も巻き込む体制を今後つくり上げたい。
日本語講習(取組②)では、昨年度から継続して参加している外国人をはじめ、学習者から満足度を得られている点は良い。参加者の出身、母語(文化)、習得スピードが違っても、学習者同士は仲間意識が強く、交流が広がっていることも良い点である。
セミナー(取組③)では、認知度の高い著名人を講師に招いたことにより日本語講習等に普段関心のない方々に参加していただき、外国人への日本語講習への理解を示してもらえたことは大きな達成と考える。

(3) 地域における事業の効果、成果

国際色豊かな港区において、弊社の取組を発信でき、日本語講習会には近隣勤務の外国人、また弊社の繋がりのあるNPOを通じ、日本に暮らす難民が参加した。参加者全員の母語が英語ではないため、平たい日本語を駆使した講習を行い、全体の日本語レベルが向上したように感じた。参加者のレベルが非常に異なったため、テストを用いたレベル測定は行わなかったが、宿題を出し自宅での勉強を促す等、学習者それぞれに沿った学習スタイルを少しずつだが構築できた点も具体的な成果と言える。また、多くの近隣の方にセミナーに参加いただけたことは大きな成果だと考える。連携委員のお陰で、赤坂地区や六本木地区の方々へは地区イベント(お祭り等)で、弊社取組を伝えたり、直接港区長や国際文化会館明石康理事長に伝える機会があったこと(賛同のお言葉をいただけたこと)等も前向きな効果だと考える。

(4) 地域の関係者との連携による効果、成果

国際日本語普及協会、港区国際交流協会、港区、他港区の自治体等とコミュニケーションの糸口をつくり、関係を構築している点は良い成果と考える。地盤を整え基礎固めをしながら、より形ある連携の大きな成果に繋げたい。各団体のイベント等に学習者と参加する等の着実な活動も、更に深めていき、今後、目標を同じくする関係者同士の合同イベントを企画する話は是非実現したい。

(5) 事業実施に当たった周知・広報と、事業成果の地域への発信等について

日本語講習、シンポジウムについては、チラシを多数配布したため、これまで当事業を知らない方、外国人への日本語教育に関心のなかった人にも発信することができて良かった。弊社の信頼度を高め、港区の広報誌等に掲載いただけるように努めたい。その他には、弊社の持っているWebサイト、Facebookを通じた知人の情報拡散等、人海戦術ではあるが、そこにも一定の発信効果がある。

(6) 改善点、今後の課題について

・港区は外国人密集地域であり、また弊社の親しくしている外国人支援団体との関係を考えると、もっと多くの外国人に日本語講習に参加してもらいたいと思うが、一方では、参加者の日本語レベルを分けて講習を実施する余裕がないため、日本語講師の力量に依存してしまう傾向があり、その点は大きな課題と捉えている。学習者には、1年を通じて講習会を提供したいという意図があるため、学習者1人1人へのきめ細かな対応ができない傾向にあり、講習時間数を減らし内容を深める方が良いかについても疑問があるため、講師と学習者双方の良いマッチング、コミュニケーションを今後の課題と考える。
・連携体制は、日本人中心に考え過ぎていたように感じ、今後は、外国人も主体的に参加するような連携の在り方を考え、具体化したい。
・シンポジウムにおいて、多くの方に「地域に暮らす外国人への日本語講習」の意義や弊社の取組を発信することは良いが、もう1つ先のアクション(参加した方に何かしらの行動を促すような)を考えていきたい。